

事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表

事業所名 (ROSELLE 2ND KIDS CLUB)

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	<input type="radio"/>			
	②	職員の配置数は適切であるか	<input type="radio"/>			
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	<input type="radio"/>			段差解消のためのスロープにカーペットを貼って滑りにくくしている
業務改善	④	業務改善を進めるためのP D C Aサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか		<input type="radio"/>		申し送りなどを通じて改善点などの相談実施をすすめている
	⑤	保護者向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか		<input type="radio"/>		今年度から活用を予定している
	⑥	この自己評価表を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	<input type="radio"/>			ホームページにて公開しております
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			<input type="radio"/>	
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか		<input type="radio"/>		情報収集、提供を行っているが不定期のため、今後は定期的に行っていくことが課題
	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	<input type="radio"/>			
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	<input type="radio"/>			
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	<input type="radio"/>			療法プログラム、暮らし行事、研修など、チームで行っている
適切な支援の提供	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	<input type="radio"/>			土曜や療法プログラムで、行き先、内容などを継続して工夫している
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	<input type="radio"/>			
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	<input type="radio"/>			
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	<input type="radio"/>			
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	<input type="radio"/>			
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	<input type="radio"/>			
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	<input type="radio"/>			
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせて支援を行っているか	<input type="radio"/>			
	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	<input type="radio"/>			児発管及び、関わりの長い支援者が出席している
	㉑	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	<input type="radio"/>			プリント、電話、会議出席などを通じて適宜行っている

関係機関や保護者との連携	(22) 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等連絡体制を整えているか	<input type="radio"/>			ケア情報を回覧するなどして徹底を図っている
	(23) 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定子ども園、児童発達支援事業所との間で情報共有と相互理解に努めているか	<input type="radio"/>			継続利用の利用者を中心に情報は生かされている
	(24) 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	<input type="radio"/>			支援計画、モニタリングなどを情報提供できる体制を整えている
	(25) 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関を連携し、助言や研修を受けているか	<input type="radio"/>			相談支援の立場からの助言を受けたり、協議会などでの連携がある
	(26) 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもも活動する機会があるか		<input type="radio"/>		公園活動で接する機会がある
	(27) (地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	<input type="radio"/>			ワーキンググループ会議へ参加している
	(28) 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	<input type="radio"/>			送迎時、電話、連絡帳、来訪などの機会を通じて常時行っている
	(29) 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか		<input type="radio"/>		送迎時、電話、連絡帳、来訪などの機会を通じて悩みなどについて話し合っている
	(30) 運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか		<input type="radio"/>		説明等は行っているが時間が十分取れていない
保護者への説明責任等	(31) 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	<input type="radio"/>			送迎時、電話、連絡帳、来訪などの機会を通じて悩みなどについて話し合っている
	(32) 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		<input type="radio"/>		保護者会は開催していないが、行事や来訪を通じての交流は行っている
	(33) 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	<input type="radio"/>			
	(34) 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか		<input type="radio"/>		その都度発信している
	(35) 個人情報に十分注意しているか	<input type="radio"/>			ガイドラインやマニュアルに沿って、シュレッダーの利用、日常の会話にも注意を払っている
	(36) 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	<input type="radio"/>			絵カードの利用、相談室で面談しての説明などを行っている
	(37) 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		<input type="radio"/>		音楽祭、運動会などの行事、利用公園周辺の自治会や住民へのあいさつなどを行っている
非常時等の対応	(38) 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか		<input type="radio"/>		行っているが、今後は保護者全員への周知の徹底が課題である
	(39) 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	<input type="radio"/>			年2回、定期的に実施している
	(40) 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	<input type="radio"/>			他事業所での事案を通じて、研修会の中で注意喚起、対応策の対案などを行っている
	(41) どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか		<input type="radio"/>		安全対策上やむを得ず行う場合は、ガイドラインやマニュアルに沿って、保護者の了解を得たうえで実施する
	(42) 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示所に基づく対応がされているか		<input type="radio"/>		個別に情報を受け、組織的に対応している
	(43) ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	<input type="radio"/>			